

令和8年度 第1回学校評価アンケート結果(保護者) 梨の里小学校

・肯定的な回答が8割以上あった項目は、10項目。中でも、9割以上の肯定的な回答が得られた項目は、以下の通り。

1. お子さんは、元気に学校に通っている(97.3%)
2. お子さんは家庭であいさつができています(96.0%)
9. お子さんは、困ったことや心配なことがあれば家族に相談する。(91.7%)
13. 学校は、保護者や地域への情報発信に努めている(94.1%)

・肯定的な回答が半数に満たなかった項目は、以下の通り。

5. お子さんは、家で、iPadを使って自主的に学習に取り組んでいる(28.5%)
7. お子さんは、毎日、家で本を読む習慣が身に付いている(40.1%)

	(人)	(%)	(%)	(P)	
1. お子さんは、元気に学校に通っている。	昨年第1回	比較増減	結果・考察		
あてはまる	251	83.1	84.3	0.2	9割を超える保護者が元気に学校に通っているとらえている。2学期以降も、明日が楽しみになる学校・学級づくりに努めていくとともに、家庭と連携して一人一人の様子の変化の把握に努めていく。
ややあてはまる	43	14.2	12.8		
あまりあてはまらない	4	1.3	2.6	-0.2	
あてはまらない	4	1.3	0.3		
わからない	0	0.0	0.0	0.0	

	(人)	(%)	(%)	(P)	
2. お子さんは、家庭であいさつができています。	昨年第1回	比較増減	結果・考察		
あてはまる	193	63.9	68.4	-0.3	9割を超える家庭で、「あいさつ」を大切にしていることが分かる。大人がよいモデルになり、家庭、学校、地域が一体となって、気持ちの良いあいさつができるようにしていきたい。
ややあてはまる	97	32.1	27.9		
あまりあてはまらない	9	3.0	3.1	0.3	
あてはまらない	3	1.0	0.6		
わからない	0	0.0	0.0	0.0	

	(人)	(%)	(%)	(P)	
3. お子さんは、早寝早起きや手洗い等の基本的生活習慣が身に付いている。	昨年第1回	比較増減	結果・考察		
あてはまる	134	44.4	43.2	-1.8	いつもすこやか習慣へのご協力をありがとうございます。生活習慣は、子どもたちの心身の健康の基礎と毎日の元気な学校生活の基盤となります。引き続き、ご家庭でも規則正しい生活を意識していただきたいと思います。
ややあてはまる	123	40.7	43.8		
あまりあてはまらない	37	12.3	9.7	1.8	
あてはまらない	8	2.6	3.4		
わからない	0	0.0	0.0	0.0	

	(人)	(%)	(%)	(P)	
4. お子さんは、学校の授業はわかりやすく楽しいと言っている。	昨年第1回	比較増減	結果・考察		
あてはまる	115	38.1	39.4	-2.0	同じ質問に対して、児童の肯定的回答の割合は9割弱であったが、保護者の肯定的な認識はそれより低い。保護者の方にも安心していただけるよう、「できた」「分かった」だけでなく、学ぶ楽しさを実感できるような授業を目指していく。
ややあてはまる	123	40.7	41.4		
あまりあてはまらない	36	11.9	11.1	1.3	
あてはまらない	11	3.6	3.1		
わからない	17	5.6	4.9	0.8	

	(人)	(%)	(%)	(P)	
5. お子さんは、家で、Myタブレットを使って自主的に学習に取り組んでいる。	昨年第1回	比較増減	結果・考察		
あてはまる	26	8.6	7.7	3.6	Myタブレットについて、家庭でのルール化に難しさを抱えている家庭が多い現状がある。家庭学習に有効活用している例として、プログラミング学習や、プレゼン作成、調べ学習に取り組んでいる家庭もあるようである。今後さらに有効な活用方法を考えていきたい。
ややあてはまる	60	19.9	17.1		
あまりあてはまらない	104	34.4	33.7	-3.4	
あてはまらない	110	36.4	40.6		
わからない	2	0.7	0.9	-0.2	

	(人)	(%)	(%)	(P)	
6. お子さんと、テレビやゲーム、iPad、携帯電話等の使い方について話し合ったり、ルールを作ったりしている。	昨年第1回	比較増減	結果・考察		
あてはまる	135	44.7	40.5	-4.5	メディアやSNSとの付き合い方や情報モラル等については、機会を捉えて、家庭で話題にしていこうとよい。発達段階によって取り上げていくべき問題が変わったり、家庭でのルールの見直しが必要になったりする。子どもの心身の安全・健康を守るために、家庭での対話の機会を大切にしていきたい。
ややあてはまる	118	39.1	47.9		
あまりあてはまらない	35	11.6	7.4	4.8	
あてはまらない	14	4.6	4.0		
わからない	0	0.0	0.3	-0.3	

(人) (%) (%) (P)					
7. お子さんは、毎日、家で本を読む習慣が身に付いている。			昨年第1回	比較増減	結果・考察
あてはまる	55	18.2	15.1	2.2	子どもの不読率(1カ月に1冊も本を読まない人の割合)が高くなっていることが全国的に課題となっている。タブレットには、「えほんひろば」というアプリが入っており、学校でも読んでいる子をよく目にする。家庭でのアプリの活用も一つの方法である。
ややあてはまる	66	21.9	22.8		
あまりあてはまらない	66	21.9	23.6	-2.2	
あてはまらない	114	37.7	38.2		
わからない	1	0.3	0.3	0.0	

		(人)	(%)	(%)	(P)	
8. お子さんと、将来の夢や、やってみたいことについて話をしている。			昨年第1回	比較増減		結果・考察
あてはまる	91	30.1	29.9	-4.2	親子で夢や、やってみたいことについて語り合うことは、お子さんのキャリア形成には大切である。発達段階によっては、具体的な夢等をイメージできないかもしれないが、そうした状態もそのまま受け止め、未来への期待や前向きに生きる力を与えたい。	
ややあてはまる	121	40.1	44.5			
あまりあてはまらない	56	18.5	15.2	3.8		
あてはまらない	30	9.9	9.5			
わからない	2	0.7	0.9	-0.2		

		(人)	(%)	(%)	(P)	
9. お子さんは、困ったことや心配なことがあれば家族に相談する。				昨年第1回	比較増減	結果・考察
あてはまる	159	52.6	52.1	-0.3	9割以上の家庭で、お子さんのSOSをキャッチできていることが分かる。個々の困り感や、危機的な状況を察知するためにも、良好な親子関係、良好な学校と家庭との関係を築き、双方で見守っていく。	
ややあてはまる	118	39.1	39.9			
あまりあてはまらない	13	4.3	5.1	-0.6		
あてはまらない	5	1.7	1.4			
わからない	7	2.3	1.4	0.9		

		(人)	(%)	(%)	(P)	
10. 学校は、困ったことや心配なことがあると丁寧に対応してくれる。				昨年第1回	比較増減	結果・考察
あてはまる	188	62.3	60.7	-2.1	「わからない」の割合が他の項目に比べて高いことから、この時期、学校に相談する事柄がない家庭もあるようである。心配なことがあったら事が小さいうちに相談していただけたらと思う。	
ややあてはまる	74	24.5	28.2			
あまりあてはまらない	10	3.3	2.6	0.9		
あてはまらない	3	1.0	0.9			
わからない	27	8.9	7.7	1.2		

		(人)	(%)	(%)	(P)	
11. 学校は、校内の環境整備に努めている。		昨年第1回		比較増減	結果・考察	
あてはまる	213	70.5	68.4	-3.1	スクールアシスタントさんや、梨っ子応援ボランティア（ガーデニング）の方々の力も借りながら、校内環境整備を進めている。児童数の減少により、空き教室やゆとりある空間を上手に整備・活用しながら、児童の安全・安心や、落ち着いた生活、心の成長等につなげていけるようにしたい。	
ややあてはまる	52	17.2	22.5			
あまりあてはまらない	5	1.7	1.4	1.3		
あてはまらない	4	1.3	0.3			
わからない	28	9.3	7.4	1.9		

		(人)	(%)	(%)	(P)	
12. 学校は、交通安全、防災、防犯、アレルギー対応等、校内外での子どもたちの安全確保に努めている。				昨年第1回	比較増減	結果・考察
あてはまる	239	79.1	77.2	0.9	「行ってきます」と出かけた子が、笑顔で「ただいま」と帰ることができるよう、日頃より校内の安全点検に努め、子どもの安全に関わることを最優先に修繕等を進めている。未然防止、発生時に備えた訓練等、安全確保に努めていく。また、児童の安全意識の向上にも努めていく。	
ややあてはまる	28	9.3	10.3			
あまりあてはまらない	14	4.6	8.0	-2.6		
あてはまらない	3	1.0	0.3			
わからない	18	6.0	4.3	1.7		

(人) (%)			(%)	(P)	
13. 学校は、保護者や地域への情報発信に努めている。			昨年第1回	比較増減	結果・考察
あてはまる	233	77.2	71.0	-0.8	9割を超える肯定的な回答が得られた。学習に関わる連絡事項の伝達や、けがやトラブルに関わることは正しく迅速に心を掛け、丁寧な説明を心がけていく。また、地域へも積極的に情報発信することで、たくさんの目で児童の成長を見守っていけるようにしたい。
ややあてはまる	51	16.9	23.9	-0.4	
あまりあてはまらない	2	0.7	1.1		
あてはまらない	2	0.7	0.6		
わからない	14	4.6	3.4	1.2	